

熊総発事第1003001号

令和7年10月3日

都道府県知事 殿

申請者

住所 熊本県八代市通町10番10号

氏名 独立行政法人地域医療機能推進機構

熊本総合病院

院長 島田 信也

熊本総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して別添のとおり報告します。



項目1：基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	43.1.82.1135.8
歯科*	

\*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者\*

住所**	東京都港区高輪3丁目22番12号
氏名	独立行政法人地域医療機能推進機構

\*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

\*\*開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院	
管理者 役職・氏名	院長 島田 信也	
郵便番号 (半角ハイフンなし)	8668660	
所在地 1 (自動入力)	熊本県八代市通町	
所在地 2	10番10号	
電話番号	0965-32-7111	
一般病床数	396	
療養病床数	0	
感染症病床数	4	
精神病床数	0	
結核病床数	0	
合計病床数	400	

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	平成26年8月7日
-----	-----------

項目2： 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	6640
初診患者数 . . . (2) **	7390
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	89.85%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	8011
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	108.4%

\* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

\*\* (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

\*\*\* (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目3： 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	看護師長
----	------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	99
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	99

\*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	14
共同利用にかかる病床の病床利用率*	24.1

\*共同病床利用率（小数点第1位まで）

共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数  

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{\text{(月間日数} \times \text{月末病床数) の1} \sim \text{12月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
<input checked="" type="checkbox"/>	CT
<input checked="" type="checkbox"/>	MRI
<input type="checkbox"/>	PET
<input type="checkbox"/>	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
<input type="checkbox"/>	マンモグラフィ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	

ホルター心電図

\*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等

1. 建物 一部
2. 設備、機器または器具 一部（医療機器については別紙1参照）

共同利用を行った医療機関の延べ数

1,327

項目4： 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,102
上記以外の救急患者の数	5,645

\*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	18
専用病床数	6

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

別紙2 参照

\*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保	あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。		
	常勤	非常勤
医師数	16	0
うち専従数	0	0
看護師数（准看護師含む）	3	0
うち専従数	0	0
薬剤師数	1	0
うち専従数	0	0
診療放射線技師数	1	0
うち専従数	0	0
臨床検査技師数	1	0
うち専従数	0	0
臨床工学技士数	1	0
うち専従数	0	0
上記以外の従事者数	0	0

項目5： 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	副院長
----	-----

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	教育研修・臨床研修・研究委員会



③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	8
研修会のうち医師以外の医療従事者を対象にしたものの回数	10
研修会参加延べ人数	769
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	8
▼主な研修概要	
R6.7 腹膜透析セミナー（12名） R6.7 画像診断検討会（16名） R6.8 救命救急のコツを学ぶ（18名） R6.9 在宅生活における介護技術について（21名） R6.9 緩和ケア期のリハビリテーション（100名） R6.9 時間外に遭遇した注意を要する症例検討（54名） R6.9 腹膜透析セミナー（15名） R6.9 知っておこう！心臓病の治療と予防（224名） R6.9 臨床検査技師県南研修会（54） R6.11 高たんぱく質の落とし穴、糖尿病と健康づくり（255名）	
▼主な研修施設概要	
別紙3 参照	

\*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目6：診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	総務企画課長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法	
電子カルテ内項目別管理	
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	
台帳及びファイルによる保管	

項目7： 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	総務企画課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	閲覧台帳に記入
------	---------

③ 閲覧件数・概要

件数	0
▼閲覧者別件数	
医師	0
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	0

項目8： 医療法施行規則第9条の19第1項第1号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職	院長
委員数	14
院外の委員数	10
総開催回数	3
▼概要	
<p>令和6年度第1回熊本総合病院地域医療支援委員会（令和6年5月8日開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度地域医療支援病院総括報告</li> <li>・地域包括ケア病棟の運営状況について</li> <li>・産科開設後の状況報告</li> <li>・委員の方からご意見・ご要望</li> </ul> <p>令和6年度第2回熊本総合病院地域医療支援委員会（令和6年11月18日開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度地域医療支援病院現状報告</li> <li>・地域包括ケア病棟の運営状況について</li> <li>・一次脳卒中センターコア施設認定について</li> <li>・委員の方からご意見・ご要望</li> </ul> <p>令和6年度第3回熊本総合病院地域医療支援委員会（令和7年2月17日開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度地域医療支援病院現状報告</li> <li>・熊本総合病院市民公開講座について</li> <li>・無痛MRI乳がん検診のお知らせ</li> <li>・委員の方からご意見・ご要望</li> </ul>	

項目9： 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	副院長、看護師長、医事課長補佐、事務員、副看護師長、看護師、社会福祉士
----	-------------------------------------

② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者相談窓口、相談室、病棟、カンファレンス室
-----------	------------------------



項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について	いいえ
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

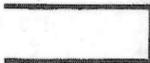
果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
広報誌、ホームページに掲載	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルバスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
内容 糖尿病、がん（私のカルテ）	

項目14： その他の特記事項

--



第10章 第10節 第10項 第10目次

10/10

## 共同利用の医療機器等一覧

医 療 機 器 名
64列・320列C T 撮影装置
3テスラ・1.5テスラM R I 撮影装置
心臓血管造影撮影装置（心カテ）
血管造影撮影装置
乳房X線撮影装置（マンモグラフィー）
S P E C T ・ C T 装置（R I）
放射線治療装置（ライナック）
骨密度測定装置（D E X A）
内視鏡システム
鼻内視鏡システム（I P C）
神経刺激モニタ装置（N I M）
頭頸部手術用顕微鏡
無散瞳眼底カメラファイリングシステム
心電図装置
ホルター心電図解析装置
心臓用超音波診断装置（心エコー）
汎用超音波診断装置
脳波計
肺機能検査システム
無散瞳眼底カメラファイルシステム
救急車による患者搬送

	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
[ ]	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
[ ]	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
[ ]	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要
[ ]	共同利用の業務概要
	共同利用の業務概要

## 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設 備 概 要	24時間 使用の可 否
救急室	283.59m <sup>2</sup>	除細動器、生体モニタ心電計、人工呼吸器、エコー、電気メス	使用可
放射線施設	1077.5m <sup>2</sup>	MRI、全身用CT、血管造影装置、X線透視装置	使用可
集中治療室	407.26m <sup>2</sup>	除細動器、人工呼吸器、生体モニタ解析付心電計、エコー	使用可
手術室	1299.06m <sup>2</sup>	BCR、手術用顕微鏡、OP台、電気メス、人工心肺装置	使用可
検査室	630.54m <sup>2</sup>	自動生化学分析装置、自動免疫分析装置、光学顕微鏡、自動血球分析装置、超音波装置、血液ガス分析装置	使用可
内視鏡	401.26m <sup>2</sup>	各種内視鏡システム	使用可
機械室	416.22m <sup>2</sup>	自家発電装置、冷暖房空調機器、換気システム	使用可



## 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大ホール	498.37㎡	プロジェクター、テレビ、放送設備、音響設備、照明設備
大会議室	173.0㎡	プロジェクター、テレビ、放送設備、音響設備、照明設備
中会議室	75.29㎡	プロジェクター、テレビ、放送設備、音響設備、照明設備
小会議室	37.78㎡	プロジェクター、テレビ、放送設備、音響設備、照明設備
職員研修室	181.19㎡	プロジェクター、テレビ、放送設備、音響設備、照明設備、模擬病室
管理部門会議室	64.03㎡	プロジェクター、放送設備
図書室	46.4㎡	図書、パソコン、プリンター、コピー機
放射線施設	1077.5㎡	MRI、全身用CT、血管造影装置、心臓血管造影装置、放射線治療装置、RI検査装置、結石破碎装置、X線透視装置
検査室	630.54㎡	自動生化学分析装置、自動免疫分析装置、光学顕微鏡、包埋センター凍結標本作成装置、自動血球分析装置、超音波装置、輸血検査装置
内視鏡	401.26㎡	各種内視鏡システム

